

平成31年度入試【推薦入試Ⅰ】

【小論文Ⅰ】

(法文学部)

注意

- 1 問題紙は指示があるまで開いてはいけない。
- 2 問題紙は4ページである。解答用紙は1枚、下書き用紙は1枚である。
指示があってから確認し、解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- 3 答えはすべて解答用紙の所定のところへ記入すること。
- 4 解答用紙は持ち帰ってはいけない。
- 5 試験終了後、問題紙、下書き用紙は持ち帰ること。

小論文 1

次の文章を読んで、問 1～2 に答えなさい。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

土井隆義「地元志向と歴史感覚」より(一部改変)。

(注)

- 1) 因習 古くから伝わっている風習。
- 2) 桎梏 しごく 足かせと手かせ。厳しく自由を束縛するもの。

問1 下線部について、若者の地元志向が強くなった理由を、筆者はどのように考えているか、説明しなさい。

問2 若者の地元志向が強まると、人と人とのつながりはどのようになると考えられるか。筆者の見解を説明したうえで、あなたの考えを、具体例を挙げつつ、述べなさい。